

授業科目名	西洋音楽史 A, C	担当形態	講義		
		開講学期	春・秋		
担当教員	森本 頼子	単位	2	年次	1

＝授業のテーマ及び到達目標＝

現代に至るまでの西洋音楽の歴史を学びます。西洋音楽史の時代区分や基礎的な概念などを修得するとともに、音楽作品の様式的特徴を理解します。

＝履修の条件と学習の方法＝

テキストと配布プリントをもとに、予習復習をしてください。授業では、音楽鑑賞の時間を多く設けるため、私語は厳禁です。また、リスニング問題も試験に課すため、授業で取り上げた音楽作品は、授業外でも聴くようにしてください。

＝授業の概要＝

西洋音楽史の時代区分に沿って、各時代の歴史背景や音楽文化について学んだうえで、代表的な音楽作品を分析・研究することで、音楽様式の特徴やその変遷を具体的に理解します。

＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス（講義の目標や内容の確認）、時代区分について
- 2回 中世の音楽
- 3回 ルネサンスの音楽（1）ブルゴーニュ楽派、フランドル楽派
- 4回 ルネサンスの音楽（2）宗教改革と音楽、その他
- 5回 バロック音楽（1）声楽
- 6回 バロック音楽（2）器楽
- 7回 バロック音楽（3）J. S. バッハとヘンデル
- 8回 中間試験、古典派の音楽（1）ハイドン
- 9回 古典派の音楽（2）モーツァルト
- 10回 古典派の音楽（3）ベートーヴェン
- 11回 ロマン派の音楽（1）初期
- 12回 ロマン派の音楽（2）中期
- 13回 ロマン派の音楽（3）後期
- 14回 近現代の音楽
- 15回 期末試験

＝テキスト（必携）＝

『決定版はじめての音楽史——古代ギリシアの音楽から日本の現代音楽まで』音楽之友社、2017年。ISBN：9784276110199。

＝参考書・参考資料（必携）＝

毎回プリントを配布するので、必ずファイリングして保管してください。参考書については、授業中に適宜紹介します。

=成績評価の方法と評価の基準=

授業への参加姿勢（30%）、中間・期末試験（70%）

=その他=